



大阪維新の会  
大阪府議会議員

# 大阪の未来へ 一歩前進!!

## 地元、高槻・島本についても提言

皆様、暑い日が続きますがご健勝のことと存じます。平素のご支援に深く感謝申し上げます。  
さて、5月の定例府議会において、私、池下卓は本会議で一般質問に立ちました。私は、高槻・島本より皆様にご選出いただいた議員として、地域が直面する課題を取り上げるとともに、大阪の将来像や教育問題などについて、知事並びに教育長と熱い議論を交わしました。  
また、府議会の新しい構成が決定し、今年度は「商工労働常任委員会」および「決算特別委員会」の委員として活躍の場をいただきました。  
皆様のさらなるご支援をいただき、高槻・島本の活性化に全力投球をいたします。

# 池下卓 5月定例府議会一般質問の府政報告

### 大阪のグランドデザインについて

**池下** 人口集積の流れに対応し、都市環境や都市構造を変えていき、大阪の次代を担う新たな価値の「創造都市」としていくべきだ。「グランドデザイン・大阪」の事業推進体制づくり・組織づくりが不可欠ではないのか。  
また「グランドデザイン・大阪」をとりまとめた後、特に、**大阪市域以外での府域活性化のためのインフラの推進**にどのように取り組んでいくのか、民間の力の活かし方も含め、所見を伺う。

**知事** 庁内の事業推進組織を拡充するなど、強力な推進体制を確立してまいりたい。また、大阪都心部の発展が、府域さらには関西全体の発展につながる事が大切であり、道路や鉄道をはじめ、地域間の結びつきを強めるインフラの充実は特に重要。経済界や事業者と密に意思疎通できる体制を立ち上げ、短・中期的な取組みから順次着手する。



※「グランドデザイン・大阪」⇒ 2050年を目指した街づくりの羅針盤として、府全体の将来像を示す「将来ビジョン・大阪」のもと、都心部をはじめ大阪の再生に向けた大きな方向性と、それに向けた短期的な取組を示すものです。

### 新名神高速道路高槻インターチェンジ開設に伴うアクセス整備について

**池下** 新名神高速道路の高槻インターへの主要なアクセスルートとして大阪府が整備に取り組む十三高槻線や高槻東道路の現在の進捗状況と、今後の整備の進め方について伺う。  
また、伏見柳谷高槻線の八丁畷交差点から古曾部間が慢性的に渋滞しており、新名神開通により渋滞が増加すると考えられる。現状をどのように認識され、今後、どのような対策を進めるのか。



**都市整備部長** 高槻東道路は約8割の用地を取得済みであり、今年度から高槻JCT周辺の改良工事に本格着手した。十三高槻線は府道枚方高槻線～国道171号間の約2kmを1期区間として重点化し事業を推進。残る約1km区間は、檜尾川左岸堤防道路の拡幅整備により、暫定的な代替機能を確保。両路線とも、新名神高速道路供用に影響がないよう事業進捗に努める。  
伏見柳谷高槻線は、大阪医科大学の建替による用地確保を前提に3車線化を計画も、建替計画が進展しないため事業を休止。当面の渋滞対策として、八丁畷交差点や別所交差点東側の改良に取り組む。

### キャリア教育について

**池下** やむをえない事情で離職され、再び就労しようと決意した時に必要となるさまざまな制度や公的機関の活用についての知識を高等学校段階で学ぶおくことは大変重要。キャリア教育の進捗状況と成果について伺う。

**教育長** 「実践的キャリア教育・職業教育支援事業」では、高校生の就職内定率の上昇や進路未定者の減少を図るため、校長マネジメントにより各学校の生徒のニーズに応じたプログラムに取り組んでいる。年金や雇用保険などの社会保障制度や労働関連法規などについて、教科の中や学校独自の教材を活用して学ぶなど、働く上で困難な場面に直面した時に役立つ学習に取り組んでいる学校もある。  
今後とも、社会人として身につけるべき能力を育成できる実践的なキャリア教育の取組みをより一層進める。

### 職員の人事評価について

**池下** 各部・室・課に課せられた使命の重要度や達成の困難度に差が生じるのは当然であり、人材のばらつきを考慮に入れた相対評価のシステムを構築すべき。  
**総務部長** 職員の相対評価は、現在、来年度からの実施に向けて制度設計を行っている。各部・室・課間の業務の違いを踏まえた適切な相対評価とするため、できる限り大きな単位で実施することを検討中。夏頃を目途に試行実施を開始し、来年度からの実施に向けた制度設計を行う。



詳しくは、大阪府議会ホームページ  
▶ **大阪府議会 議会中継** <http://www.gikai-web.jp/dvl-osakahu/>  
または、池下卓公式ホームページ ▶ **いけたくblog** <http://iketaku.jp/>

### パスポートの申請が高槻市でできます!

高槻市にお住まいの方はパスポートの発給手続きが大変便利になります。  
開始日: 平成23年10月1日から  
場所: 総合市民交流センターにて(高槻市紺屋町1-2)

府政に関する相談やお問合せは **大阪維新の会 池下卓事務所** まで  
〒569-0077 高槻市野見町3-3 TEL (072) 670-0410  
興喜第2ビル 302号 FAX (072) 670-0411  
E-mail info@iketaku.jp URL <http://iketaku.jp>

# 大阪維新の会府議団 大阪を変え、日本を変える!

## 平成24年度もスピードある大改革! 決定・実行・責任

大阪府議会5月定例会が5月18日に開会し、20日間の会期を経て6月6日に閉会しました。

この議会では、知事提出議案などが審議され、一般質問等で活発な論議が展開されました。議案の審議と併せて、平成24年度の府議会役員についての協議も行い、新副議長や新正副常任委員長などが選任され、府議会の新たな構成が決まりました。

また、2月定例会で条例設置された「大阪にふさわしい大都市制度推進協議会」が4月27日から始まり、大阪都構想など新たな大都市制度の構築に向け、真摯な議論が行われています。

大阪維新の会は、漂う閉塞感を打破してこの大阪を大改革し、そして日本の大改革へとつなげてまいります。今まさに、府民が、国民が、政治や行政に“変革”を求めています。そしてそのキーワードは“決定・実行・責任”です。決められない政治から決める政治に、大阪維新の会は本年度もスピードを持って、着実に議会の内外で“変革”の責任を果たしてまいります。



大阪維新の会府議団57人 H24.5.28 大阪府庁正面玄関

## 大阪府議会 5月定例会 5月18日～6月6日

### 知事提出の全議案 可決・成立

松井知事から提出され、可決、同意等された議案は、咲洲庁舎長周期地震動対策工事の請負契約案件や、教育委員の任命に同意を求める案件などの25議案(議決不要の報告除く)です。

### 5人の議員が一般質問に立つ

池下 卓、徳村 聡、西 恵司、中村麻衣及び土井達也の5議員が、大阪のまちづくりをはじめ、教育、財政問題、環境問題、府営住宅、空港、青少年問題など、大阪府政全般にわたって知事並びに関係部局長と活発な議論を交わしました。

### 平成24年度 府議会の新構成決まる 浅田議長は46年ぶりに続投

例年5月定例会において、正副議長はじめ8常任委員会の正副委員長及び全議員の所属委員会などが決まります。正副議長は慣例で1年交代ですが、平成24年度の議長職は維新の会の浅田議長が府議会では46年ぶりに続投することとなりました。

また、8常任委員会(任期1年)の正副委員長及び委員が5月18日の本会議で選出されました。維新の会の各議員の所属委員会は次のとおりです。

#### ●常任委員会の正副委員長及び委員

総務	府民文化	教育	健康福祉
◎青野 剛暁 東大阪市	◎松本 利明 茨木市	○上島 一彦 箕面市及び豊能郡	○徳村 聡 大阪市鶴見区
☆置田 浩之 大阪市阿倍野区	☆坂上 敏也 大阪市中央区	☆古川 照人 大阪狭山市	☆荻田ゆかり 大阪市生野区
東 徹 大阪市住之江区	小林 雄志 堺市北区	阿部 賞久 摂津市	浅田 均 大阪市城東区
今井 豊 泉南市	笹川 理 大阪市東淀川区	奥野 康俊 池田市	浦野 靖人 松原市
大橋 一功 東大阪市及び東北区	富田 武彦 大阪市東住吉区	西野 弘一 東大阪市	杉江 友介 吹田市
尾田 一郎 大阪市此花区	永藤 英機 堺市堺区	堀口 和弘 泉南市	中野 稔子 堺市東区及び美原区
橋本 和昌 四條畷市	横倉 廣幸 大阪市西区	和田 賢治 大阪市天王寺区	新田谷修司 泉佐野市
藤原 敏司 泉南郡			

商工労働	環境農林水産	都市住宅	警察
◎久谷 眞敬 大阪市北区	○宮本 一孝 門真市	○西野 修平 河内長野市	◎中野 隆司 柏原市
☆中村 麻衣 大阪市西成区	☆うるま讓司 豊中市	☆横山 英幸 大阪市淀川区	☆土井 達也 阪南市
池下 卓 高槻市及び三島郡	岩木 均 大阪市平野区	岩谷 良平 大阪市東成区	岡沢 健二 枚方市
奥田 康司 高石市	鈴木 憲 富田林市及び東河内郡	紀田 馨 堺市西区	岡田 義信 藤井寺市
金城 克典 大阪市大正区	永野 孝男 岸和田市	澤田 貞良 大東市	中野まさし 大阪市住吉区
竹下 隆 大阪市浪速区	やまのは創 羽曳野市	みつぎ浩明 堺市南区	西 恵司 堺市中区
三田 勝久 大阪市港区	山本 けい 交野市	森 和臣 和泉市	西田 薫 守口市

◎委員長 ○副委員長 ☆代表者 委員の任期は5月23日から1年間

#### ●決算特別委員会を設置

平成23年度の大阪府の決算報告の審査に備え、決算特別委員会が6月6日の本会議で設置されました。委員定数20人で、そのうち大阪維新の会府議団所属議員が11人選出されました。

決算特別委員会委員		
◎ 新田谷修司	☆ 尾田 一郎	
青野 剛暁	池下 卓	岩谷 良平
久谷 眞敬	中野 隆司	永藤 英機
堀口 和弘	松本 利明	山本 けい

◎委員長 ☆代表者

## 大阪都構想実現へ

### 大阪にふさわしい大都市制度推進協議会始まる!



大阪維新の会がめざす大阪都構想を推進するため、先の2月定例府議会にて設置された「大阪にふさわしい大都市制度推進協議会」が4月27日から始まりました。

この協議会は、松井一郎大阪府知事と橋下徹大阪市長、大阪府議会議員9名(議長含む)、大阪市議会議員9名(議長含む)の計20名から構成され、知事・市長と議員が対等で責任ある立場で出席し、来年3月までに大阪にふさわしい大都市制度に関する基本方針や議会のあり方、新しい大都市制度への移行手続きなどを協議するものです。

大阪維新の会府議団は、「強い大阪」「やさしい大阪」を創るため、この協議会において大阪都や大阪市内に設置する特別自治区のより具体的な姿を提起し、先のダブル選挙で府民の皆様々に約束した大阪都構想の実現に向け、強力に取り組んでまいります。

## 府民の見える化制度 維新の会の発案で導入

府議会は、議員が仲介して住民が府に意見を寄せた場合は、公表していくこととしました。府議の議員活動への支障の有無を施行実施で確認したうえで、来年ははじめにも公表を始めます。

より開かれた議会をめざし、維新府議団が発案し、制度化を先導しました。

## 大阪維新の会 大阪府議会議員団の新役員

5月定例会の開会に先立ち、5月8日に議員団役員改選を行い、平成24年度の役員構成は次のとおりになりました。

代表 浅田 均(留任)	幹事長 今井 豊(留任)	副幹事長 岩木 均(留任)
代表代行 横倉 廉幸(新)	副幹事長 阿部 賞久(新)	副幹事長 鈴木 憲(新)
政務調査会長 大橋 一功(留任)	副政調会長 土井 達也(新)	副政調会長 青野 剛暁(留任)
政務調査会長代理 浦野 靖人(新)	副政調会長 宮本 一孝(留任)	